



# 上石小だより

～ やさしさ かしこさ たくましさ ～

第 5 号  
平成 27 年 9 月 1 日  
練馬区立上石神井小学校  
校長 高橋 忠太郎

## 学校行事を通して学ぶこと

校長 高橋 忠太郎

夏休みが終わり、学校に子どもたちが帰ってきました。ガランとした校舎に、にぎやかな声が戻ってくると、教室も廊下も校庭も、学校中のあらゆる所が、急に生き生きとしてくるように感じます。長い休みが明けた日は、当たり前のことではありますが、学校の主役は子どもたちなのだと、あらためて考えさせられます。

夏休み前の全校朝会では、上石神井小学校の子どもたちが誰一人交通事故や水の事故に遭うことなく、9月1日に全員が元気に登校しようと呼びかけました。夏休みの後半には、何ともやりきれない事件が発生し心を痛めていただけに、大きな事故や事件の報告が無く、胸をなで下ろしているというのが正直なところです。今日からまた、子どもたちが楽しく充実した学校生活を送れるよう、教職員一同、心を砕いていきたいと思えます。保護者の皆様には、これまで同様、ご理解とご協力をお願いいたします。

さて、9月から12月にかけては、6年生の連合水泳記録会を皮切りに、運動会、5年生の武石移動教室、展覧会と大きな行事が配置されています。それぞれの行事のねらいをしっかりと見据え、子どもたちの心身の成長を図ってまいります。

学校行事には、学校生活に秩序と変化を与えたり、望ましい集団生活の在り方を学習したりするなど様々な意義がありますが、ここでは行事への取り組みを通して学んでほしいことを一つだけ挙げておきたいと思えます。それは、**子どもたち自身が目標を立て、その達成に向けて努力していく生き方を身に付けてほしい**ということです。そのような力を身に付けるために、学校行事は大変適していると考えます。まず、学校行事は終着点が決まっており、目標を立ててがんばっていく上で、ちょうどよい期間が設定されています。また、日常の学習とは違った楽しさがあり、子どもたちが意欲をもって取り組むことのできる絶好の機会であるといえます。

目標の達成に向かって挑戦している日々は充実しています。逆に、なんとなく毎日が過ぎて行ってしまっているというのは、目標を見失っているからかもしれません。目標を立て、苦しいことや大変なことを乗り越えて達成したときの充実感は、何ものにも代え難いものです。そのようなライフスタイルを身に付けているかどうかは、これから生きていく上で、かなり大きな影響を及ぼすのではないのでしょうか。ですから、特に高学年の児童には、しっかりと目標を決めて取り組んでほしいと思えます。

ともあれ、子どもも教員も、たくさんの時間と労力をかけて行う学校行事です。一つ一つの行事を通して、子どもたちが大きく成長したといえるようなものにしてまいります。

## 9月行事予定

- 1 (火) 給食始 委員会
- 2 (水) 発育測定(5,6年)  
避難訓練(起震車体験4年)
- 3 (木) 発育測定(3,4年)  
連合水泳記録会(6年)
- 4 (金) 水泳指導終 発育測定(1,2年)  
連合水泳記録会(予備日)
- 7 (月) 保護者会(5,6年 5年は移動教室説明  
会含) 運動会特別時間割始
- 8 (火) 保護者会(3,4年)【4年生5時間授業】
- 9 (水) 2年2組校内研究授業  
【授業クラス以外4時間授業】
- 10 (木) 保護者会(1,2年)
- 12 (土) 【月曜時間割 4時間】
- 14 (月) 運動会係活動(5,6年のみ6校時)  
【4年生5時間授業】

- 17 (木) スーパー見学(3年)
- 24 (木) 全体練習 スーパー見学(3年)  
**給食費引き落とし**
- 28 (月) 全体練習 運動会係活動(5,6年のみ6校時)
- 30 (水) 全体練習

## 10月行事予定

- 1 (木) 都民の日(休日)
- 2 (金) 運動会前日準備(1~4年午前授業)  
運動会係活動(6年のみ5校時)
- 3 (土) 運動会(雨天時 授業なし 休み)
- 4 (日) 運動会予備日
- 5 (月) 振替休業日
- 6 (火) 委員会
- 7 (水) 午前授業
- 8 (木) たてわり給食・遊び
- 9 (金) 上中見学会(6年)
- 10 (土) 【月曜時間割 4時間】